

## 別紙 2

### 異文化理解促進プログラム協力講師 自己紹介

※公開可能な内容のみ記載ください。



名前：劉菡儀 (Liu Hanyi)  
職業：博士課程後期学生  
所属：広島大学人間社会科学研究科  
専門分野：科学論・高等教育  
日本語レベル：上級（講義ができる）  
英語レベル：中級（準備時間があれば講義ができる）

出身国や外国で過ごした経験について教えてください：

出身国は中国です。旅居で中国の様々なところに行きました。礼節を重んじる山東省、自然風景が有名である青海省、雲南省、食べ物の味が豊かである重慶と四川省などがあります。地元の人から風俗習慣などを聞きながら体でその違いを感じるのが楽しいことだと思います。

今年は日本に来て第6年目になります。京都には2年間住みましたが、広島には第4年目です。日本の美しさを続きに感じようと思います。

広島の児童・生徒たちにどんなことを学んでほしいですか：

- ・中国の多様性：豊かな地理環境、生物多様性、異なる風俗習慣などに育まれた中華文化の包容力を感じる。
- ・中国の伝統文化：宗教、お茶道、楽器、京劇などの伝統文化から美を感じる。
- ・児童、生徒たちが自分自身の審美、個性、価値観を明確することに役に立てると期待しています。

自己紹介を自由に記載してください（写真などもお使いください）：

中国から来た劉菡儀と申します。故郷は港の町である青島というところです。海辺で育てられてきたので、世界の広さと異文化に対する期待は子供の時から心に刻んでいます。皆様はもし中国の文化に興味があれば、知っているものを教えます。

私の趣味であれば、箏、お茶道、京劇、古代詩歌などがあります。箏とお茶道の道具は手元にあり、様々なイベントで展示しました。日中の伝統文化は繋がる場所があると思いますので、生徒たちとの交流を通じて、各自の特徴的な点だけでなく、共通的な美しさを見つけることも期待しています。

趣味以外、博士論文も文化、社会、哲学と関係があります。学術的な視点から様々なものを子供たちに紹介できると思います。特に、高等教育の専攻をしているので、中国の大学、教育などに興味があれば色々話しましょう。



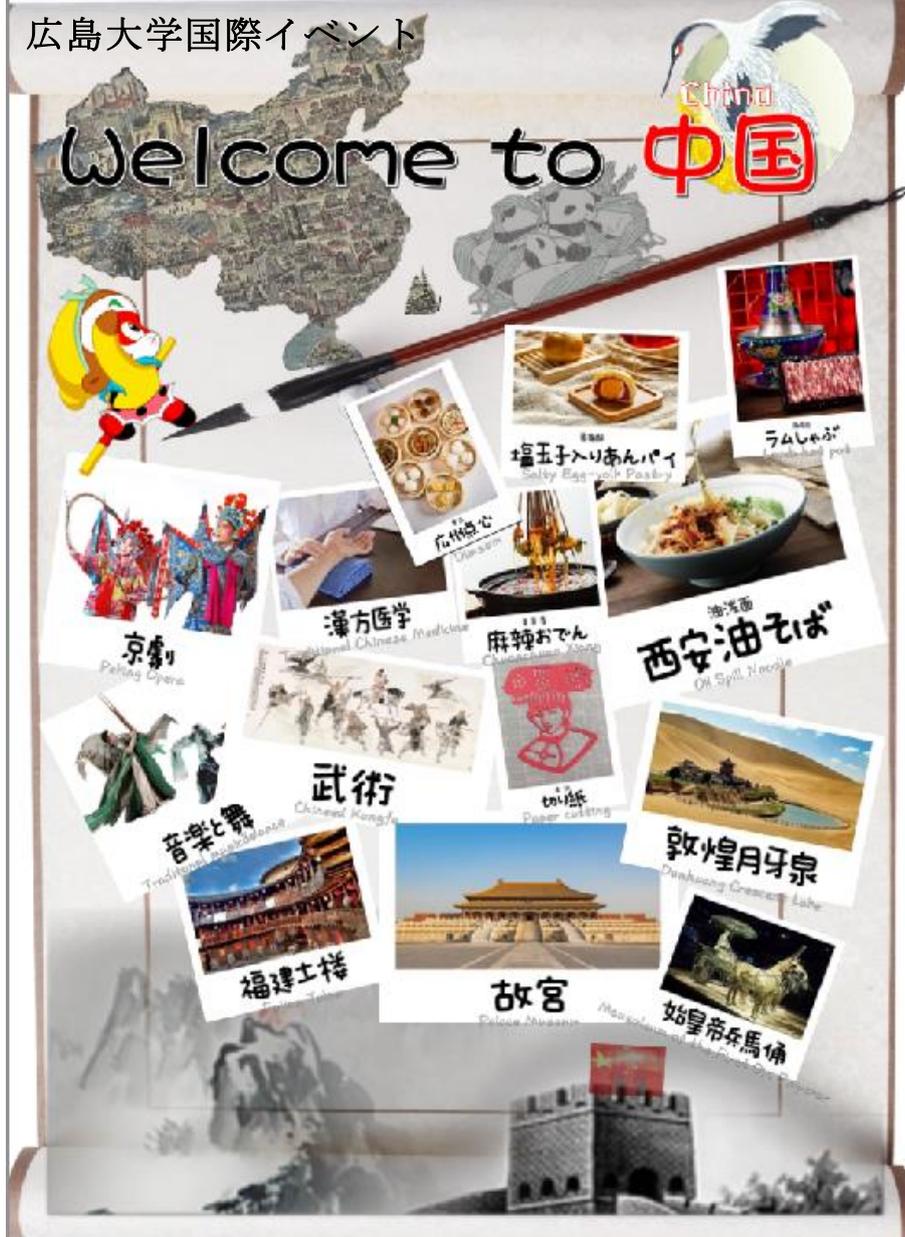
古箏

古琴



加計高校文化交流会

広島大学国際イベント



# Welcome to 中国

